

丹波教育事務所学校訪問がありました。

6月21日（水）

本日、丹波教育事務所学校訪問がありました。吉田所長、岡田管理主事、廣野指導主事に2時間目の授業を見ていただきました。授業参観後には「本校の学校経営方針」など学校の諸課題について説明を行いました。また、この1年間大切にしたい事などについても述べさせていただきました。「生徒・教職員誰もが生き生きとした学校づくり」を基本に生徒にとって楽しい学校、教職員にとって働きがいのある学校を目指し、青垣地域の幼小中高連携で「～自ら学び 自ら鍛える 地域に誇れる青中生～」目標に取り組んでまいります。吉田所長からは「青垣地域の特色を活かした学校づくりを進めてほしい」などこれまでの取り組みを評価していただきました。

【良かった点】

- 先生と生徒の受け答えから、良い関係性が築けていることが伝わってきた。
- 良い雰囲気です。授業ができており、全体的に落ち着いている。
- 普段からの指導の積み重ねが授業に活きていると感じる。
- ICTの活用も必要な場面に合わせて自然にできているのが良い。
- 教え合いや協働的な学びの土台ができ上がっているため、学んでいる生徒や先生が楽しそうに見える。
- 先生もICTを使いこなしているのが良い。
- 指示が明確で、きちんと生徒を評価し、褒めている場面があった。続けていってほしい。
- 生徒に挙手をさせ、自分の意見・考えをクラス全体に発表している場面があった。発表する側も聞く側もお互いがきちんとできていて良かった。
- 生徒の反応が良く、先生の問いに対してすぐに反応が返ってきていた。
- 生徒との関係ができているからこそ、安心して間違えられる雰囲気やそれを受け入れられる環境があるのが良かった。



○生徒の苦手をきちんと把握し、振り返ったり復習しなおしたりしている場面があり、良かった。

【今後の課題】

・「めあて」がない授業があった。「めあて」と「振り返り」を意識

した授業づくりをしてほしい。

・「教え合い」や「協働的な学び」の土台が出来上がっているの

で、全体の理解度を高めるために必要に応じて授業に落とし込んでいってはどうか。

・生徒との関係が良好なだけに、時にくだけ過ぎないようにメリハリをつけて生徒に接することは心がけてほしい。

